

【新型コロナウイルス感染症の影響による入学者選抜について】
今後の感染状況によっては、入学者選抜の日程や選抜方法等に変更が生じる可能性があります。
変更が生じた場合、ホームページ等でお知らせします。

令和6年度（2024年度）

兵庫県立大学大学院環境人間学研究科

博士後期課程学生募集要項

特別選抜（推薦）

【連絡先】

〒670-0092

姫路市新在家本町1-1-12

兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス学務課

電話 (079) 292-1513

FAX (079) 292-1530

問い合わせ受付時間 平日9:00~17:00

目 次

	頁
I. 令和6年度4月入学募集要項	1～3
1 募集人員	
2 出願資格	
3 願書受付期間	
4 出願手続	
5 口述試験の日時場所	
6 合格発表	
7 入学手続	
8 入学料及び授業料	
9 注意事項	
10 不測の事態について	
11 長期履修制度について	
II. 環境人間学研究科（博士後期課程）教員表	4

【出願手続に関する提出書類等】

- ① 入学願書 (様式1)
- ② 推薦書 (様式2)
- ③ 博士前期課程における研究概要 (様式3)
- ④ 博士後期課程における研究計画書 (様式4)

※ アクセス及び建物配置図

環境人間学研究科のアドミッションポリシー

環境人間学研究科は、環境と人間に関する学際的、融合的なアプローチを通じて、新たな環境創造を担う高度な識見、研究力をもった人材の育成を教育理念としています。この理念の実現に向けて、人間学の基本に立ちながら、社会のニーズに応える高度な専門知識と問題発見能力を持ち、かつ環境に関する諸問題を体系的・総合的に分析・解明できる能力を有する専門職業人の養成を目指しています。

そこで環境人間学研究科では、次のような学生を求めています。

- 1) 環境に関する諸問題に関心を持ち、専門職業人としての基礎的な学問を学び、研究を行う意欲がある人
- 2) 環境に関する諸問題に対して、より広い視野、高度な知識、鋭い先見性をもって、体系的な問題発見・分析能力、および技術を身につけることを目指している人
- 3) 環境に関する諸問題に対応する方策を具体的に考察し、知的好奇心を持って積極的・活動的に取り組む行動力がある人
- 4) 環境と人間の相互作用として、人間の健康や文化の多様性を探求し、環境共生社会の実現に向けた具体的な方策を考えようとしている人

令和6年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科 博士後期課程学生募集要項 特別選抜（推薦）

1 募集人員

環境人間学専攻 若干名

2 出願資格

現在本研究科博士前期課程に在籍し、令和6年3月31日までに修了見込みの者で、本研究科博士後期課程研究指導教員より推薦を受けた者

3 願書受付期間

令和5年7月24日（月）から8月3日（木）まで（必着）

平日の午前9時30分から午後4時まで姫路環境人間キャンパス学務課で受け付ける。

土曜・日曜・祝日は受け付けない。

4 出願手続

下記の書類を本学学務課に提出する。

- (1) 入学願書（提出前3か月以内に撮影した写真を2枚貼付）（様式1）
- (2) 入学考査料30,000円（ゆうちょ銀行又は郵便局が令和5年7月1日以降に振出した「普通為替証書」によること。ただし、証書には何も記入しないこと。）
- (3) 本研究科博士後期課程研究指導教員の推薦書（様式2）
- (4) 出身大学の成績証明書及び博士前期課程の成績証明書
- (5) 博士前期課程における研究概要（本学所定の用紙に日本語で記入のこと）（様式3）
- (6) 博士後期課程における研究計画書（本学所定の用紙に日本語で記入のこと）（様式4）
- (7) 受験票返送用封筒（長形3号封筒に切手344円を貼付。ただし、願書提出期限の翌日以降に受験票を取りに来る者は不要。封筒には住所、氏名を記載し、「速達」と朱書きすること。）

5 口述試験の日時場所

- (1) 令和5年8月25日（金）10:00～

口述試験は博士後期課程の研究内容に関する20分程度のプレゼンテーションを含む。

- (2) 姫路市新在家本町1丁目1番12号 兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス（詳細は別途通知）

6 合格発表

令和5年8月31日（木）午後2時

兵庫県立大学環境人間学部・研究科のホームページに掲示するとともに、合格者には郵便により通知する。

電話による問い合わせには、一切応じない。

7 入学手続

手続期間 令和6年3月上旬

入学手続書類は、令和6年3月初旬に郵送の予定。

8 入学料及び授業料

(令和5年4月1日現在)

区分	入学手続時	令和6年5月	令和6年10月	計
入学料	—	—	—	—
授業料	—	267,900円	267,900円	535,800円
諸経費	36,000円	—	—	36,000円

※兵庫県公立大学法人授業料等に関する規程が改正された場合はその金額による。

※諸経費は令和6年3月に納付

9 注意事項

- (1) 出願者は、希望する研究の指導教員とあらかじめ協議の上、出願すること。
- (2) 出願書類等を郵送する場合は、必ず簡易書留（締切日必着）とすること。
願書提出先及び各種問い合わせ
〒670-0092 姫路市新在家本町1-1-12
兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス学務課
電話 (079)292-1513 (直通)
- (3) 納付された入学考査料は、いかなる理由があろうと返還しない。
- (4) 本研究科に合格したときは、必ず入学する旨誓約することが要求される。

10 不測の事態（交通機関の乱れ、災害発生等）について

- (1) 試験当日、台風や地震等不測の事態により交通機関が途絶したり遅延した場合、状況によっては試験時間を繰り下げたり、試験日を変更するなどの措置をとることがある。
- (2) そのような事態が発生したときは、午前8時以降環境人間学部のホームページ上に掲載するので確認をすること。<http://www.u-hyogo.ac.jp/shse/koho/index.html>
- (3) 問い合わせは兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス学務課（TEL 079-292-1513）まで

11 長期履修制度について（希望者のみ）

- (1) 趣旨
この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士前期課程2年、博士後期課程3年）では大学院の教育課程の履修が困難な学生を対象とし、事情に応じて標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し修了することにより学位を取得することができる。
- (2) 対象となる学生
長期履修を申請することができる学生は、本学に在学する者及び入学する予定の者のうち、次のいずれかに該当する者である。
ア 定まった職業を有する者（自営業及びフルタイムの有職者と同等の勤務状況にあると認められる臨時雇用を含む）
イ 家事、育児、介護等を行う必要のある者
ウ 障がいのある者
エ その他長期履修が必要となる特別な理由があると認められる者

(3) 申請手続

長期履修を希望する学生は、入学手続後、指導教員に相談の上、次のア、イ、ウの書類を、姫路環境人間キャンパス学務課へ提出すること。

ア 長期履修許可願（様式第1号）（添付省略）

イ 長期履修計画書（様式第2号）（添付省略）

ウ 証明書類

① 会社等に勤務する者は、所属長の在職証明書

② 家事、育児、介護等に従事している者は、家事、育児、介護等に従事していることの証明書又は申立書

③ 障がいがあることを証明するもの

④ 本人の健康状態を理由として申請する者は、医師の診断書

⑤ その他研究科長が提出を求める書類

(4) 長期履修を認める期間

長期履修を認める期間（以下「長期履修期間」という）は、博士前期課程にあつては3年以上4年まで、博士後期課程にあつては4年以上6年までであつて、その期間は1年単位である。

(5) 長期履修期間の変更

長期履修を許可された者（以下「長期履修者」という）が対象に該当しなくなった場合は、次年度から履修期間を当該課程の修業年限等に変更することを申し出ること。

長期履修期間の短縮は、3月修了予定者については、短縮により修了することとなる年度の11月1日から11月末日まで、また、9月修了予定者については、短縮により修了することとなる年度の5月1日から5月末日までに、長期履修期間の延長は、4月入学者については、延長により修了することとなる年度の11月1日から11月末日まで、10月入学者については、延長により修了することとなる年度の5月1日から5月末日まで（いずれも、最終日が休日の場合、その翌日）に長期履修期間変更申請書（様式第3号）を学務課に提出すること。長期履修期間の変更は、当該課程において、1回限りである。

なお、長期履修期間を短縮する場合は、短縮が認められるときに短縮に係る授業料の差額が必要となる。

(6) 長期履修制度に係る授業料

兵庫県立大学授業料等に関する規程で定められた大学の授業料の年額に標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額を長期履修期間の年数で除した額とする。

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合は再計算される。

$$\text{長期履修者の年間の授業料} = \frac{\text{通常の授業料} \times \text{標準修業年限}}{\text{長期履修期間の年数}}$$

Ⅱ. 環境人間学研究科（博士後期課程）教員表

*印は、研究指導教員

(令和5年4月1日現在)

授業科目	担当教員(研究部門)及び授業等の概要
環境人間学特別演習	<p>本特別演習は教員の個別のフィールドから、環境と人間の相互関係について考察し、総合的に捉えることができるようにする。また、これらに隠されている問題を正しく認識・評価し、問題の解決をめざし、好ましい環境創造のための新しい知の体系化を考究することにより、それぞれの専門領域における諸問題を総合的に考察し、解決できる能力を深めさせる。</p> <p>【人間環境部門】</p> <p>*伊藤美紀子 教授 (疾患における代謝異常と栄養療法の視点から) 乾 美紀 教授 (マイノリティの教育問題とそれに対する教育支援の視点から) 井上 靖子教授 (臨床心理学、心理療法とカウンセリングの視点から) *内田勇人 教授 (子どもの発達と健康、高齢者の健康の視点から) *尾崎公子 教授 (教育政策の視点から) *加藤陽二 教授 (食品・生命科学と生活環境の視点から) 金子一郎 准教授 (老化予防栄養学の視点から) *坂本 薫 教授 (食べ物に関わる食生活環境の視点から) 鄭 成 教授 (個人史の視点から) *寺西雅之 教授 (文体論および英語教育・学習論の視点から) *永井成美 教授 (生体内環境と食との関わりという視点から) *村上 明 教授 (食品成分の機能性についてストレス応答の視点から) *吉田 優 教授 (代謝物解析の視点から) *吉村美紀 教授 (食品に対するヒトの感覚機能と健康の視点から)</p> <p>【社会環境部門】</p> <p>*赤澤宏樹 教授 (緑地計画学の視点から) *石田弘明 教授 (植生学の視点から) *宇高雄志 教授 (人間居住の視点から) *宇野康司 教授 (地質学の視点から) *太田尚孝 教授 (都市計画学の視点から) *大橋瑞江 教授 (生態系の構造と機能の視点から) *木村玲欧 教授 (社会科学的手法による災害・防災研究の視点から) *栗山武夫 准教授 (哺乳類の生態系管理の視点から) 土川忠浩 教授 (住環境創造論の視点から) *高橋鉄美 教授 (進化生態学の視点から) 中桐斉之 准教授 (生態環境と情報科学的な視点から) *中嶋一憲 教授 (環境経済学の視点から) *安枝英俊 教授 (建築計画学の視点から) *山端直人 教授 (野生動物管理と農村計画学の視点から) 横山真弓 教授 (野生動物管理学の視点から) *森光由樹 准教授 (保全生態学の視点から)</p>

博士後期課程
(樣式)

(様式1)

令和6年度 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士後期課程特別選抜（推薦）入学願書

環境人間学専攻		受験番号		※	
フリガナ		性 別	1. 男 2. 女	生 年 月 日	S 年 月 日 H
氏名					
出願資格	出身学校	兵庫県立大学環境人間学研究科博士前期課程 令和 6年 3月 修了見込み			
現住所	〒 - TEL () -				
緊急連絡先	住所 氏名	〒 - TEL () -		※ 入学審査料 領収印 続柄	

※欄は、記入不要 裏面にも記入のこと

令和6年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科
博士後期課程特別選抜（推薦）写真票

受験番号	
※	
フリガナ	
氏名	
生年月日	年 月 日生
出身学校	兵庫県立大学大学院博士前期課程

写真貼付欄 受験票と同じもの を貼る 4cm×3cm

入学審査料
領収印

兵庫県立大学大学院 環境人間学研究科

令和6年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科
博士後期課程特別選抜（推薦）受験票

受験番号	
※	
フリガナ	
氏名	
生年月日	年 月 日生
出身学校	兵庫県立大学大学院博士前期課程

◇ 試験日
令和5年8月25日（金）

◇ 試験場所
兵庫県立大学
姫路環境人間キャンパス

写真貼付欄 提出前3か月 以内に撮影した 写真（無帽・ 上半身正面） 4cm×3cm

入学審査料
領収印

兵庫県立大学大学院 環境人間学研究科

学 歴	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
職 歴	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月

- 注意
- 1 緊急連絡先の欄は、本人に必ず連絡できるものを記入すること
 - 2 ※印のところは記入しないこと
 - 3 黒のペン又はボールペンで丁寧に記入すること
 - 4 学歴は高等学校入学時から記入すること
 - 5 この用紙は切り離さないこと

推薦書

令和 年 月 日

兵庫県立大学大学院
環境人間学研究科長 様

兵庫県立大学大学院環境人間学研究科
博士後期課程研究指導教員
職・氏名

印

兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士後期課程入学（令和6年4月入学）志願者として、下記の者を推薦し、入学した場合、その研究指導を行うことを承諾する。

志願者	ふりがな 氏名 (生年月日)	昭和 年 月 日生 平成
	所属・職名	

(志願者の研究分野、素質、将来の希望等、ご意見を下欄にご記入下さい。)

--

博士前期課程における研究概要

博士前期課程環境人間学専攻

氏名 _____

研究題目

研究概要

博士後期課程における研究計画書

氏 名 _____

研究題目

研究計画

アクセス及び建物配置図

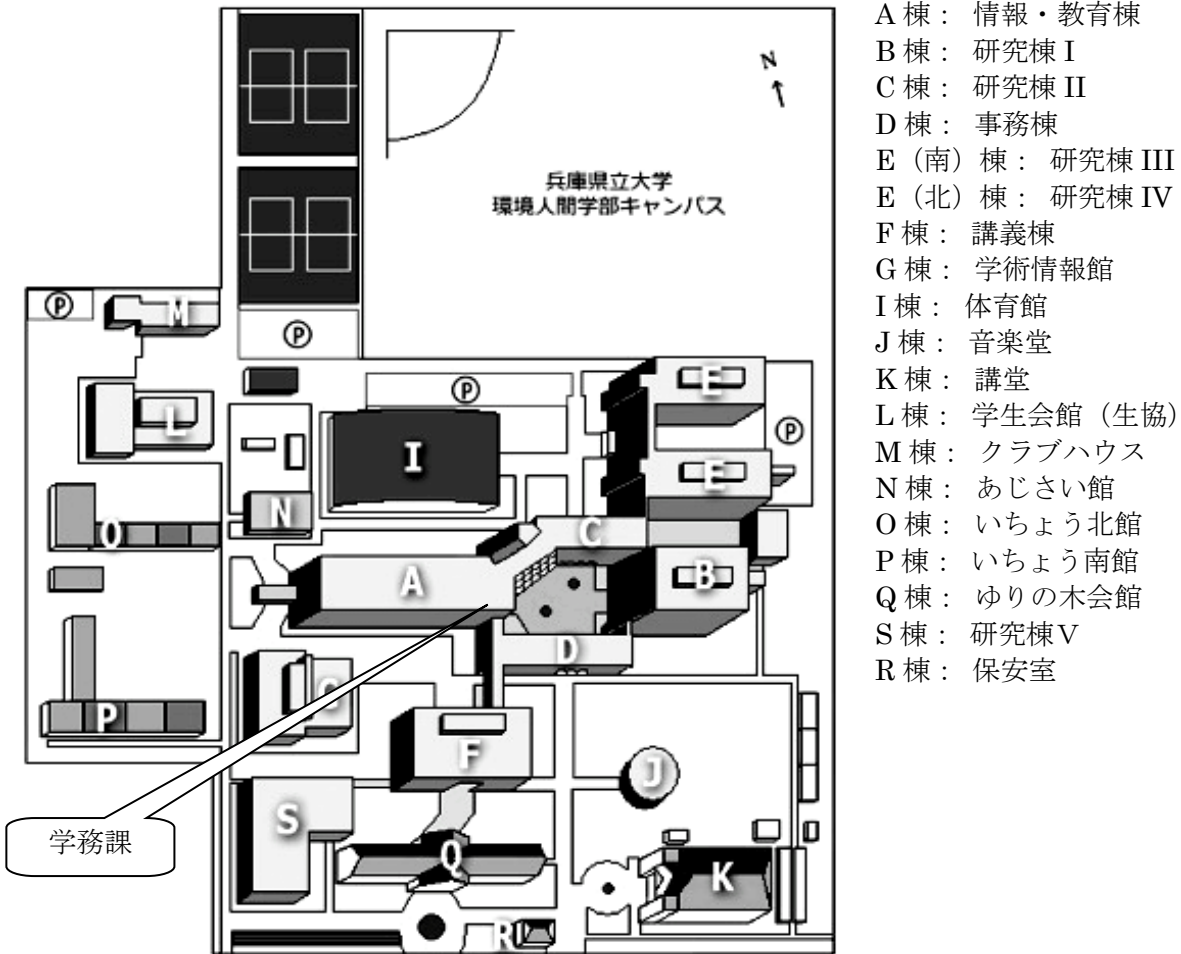
バスでお越しの方

JR・山陽電鉄姫路駅より**神姫バス9番・10番乗り場**（西高前行き、田寺北口行き、書写山ロープウェイ行き、大池台行き）乗車 「**県立大環境人間学部**」降車（乗車10分程度）

タクシーでお越しの方【重要】

中央改札を出て（お城側）、『**近距離タクシー乗り場**』が便利です（乗車10分程度）。行き先を「**新在家の環境人間学部**」とはっきり教えてください。（「**兵庫県立大学**」だけを行き先として伝えると間違えて工学部（書写）などに行く場合がありますので、充分ご注意ください。）

兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス配置図



兵庫県立大学大学院環境人間学研究科

ホームページ <http://www.u-hyogo.ac.jp/shse/koho/index.html>

〒670-0092 兵庫県姫路市新在家本町1丁目1番12号

TEL (079) 292-1513 (学務課直通)

FAX (079) 292-1530